

1 4. 緊急作業従事者の年齢別線量 [平成22年度～27年度]

線量 (mSv) 年齢(歳)	放射線業務従事者数 (人)											計 人 (%)	線 量		
	1以下	1を超え 5以下	5を超え 10以下	10を超え 30以下	30を超え 50以下	50を超え 70以下	70を超え 100以下	100を超え 150以下	150を超え 200以下	200を超え 250以下	250を 超える		合計 (人・mSv)	平均 (mSv)	最大 (mSv)
18～19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0.0)	0.0	0.0	0.0
20～29	170	265	164	316	59	42	74	8	3	0	2	1,103 (5.7)	20,676.3	18.7	477.0
30～39	621	790	451	862	206	97	96	26	1	3	1	3,154 (16.4)	46,770.0	14.8	311.0
40～49	1,321	1,467	887	1,350	321	123	113	39	8	0	2	5,631 (29.2)	70,653.9	12.5	678.8
50～59	1,440	1,336	758	1,278	380	138	100	52	14	0	1	5,497 (28.5)	71,912.7	13.1	353.1
60～69	1,128	946	518	794	217	59	19	12	2	0	0	3,695 (19.2)	35,680.1	10.1	197.0
70以上	60	62	25	45	9	0	3	0	0	0	0	204 (1.1)	1,710.3	8.4	89.5
合計人数 (%)	4,740 (24.6)	4,866 (25.2)	2,803 (14.5)	4,645 (24.1)	1,192 (6.2)	459 (2.4)	405 (2.1)	137 (0.7)	28 (0.2)	3 (0.0)	6 (0.0)	19,284 (100.0)	—	—	—
合計線量 (人・mSv)	1757.0	12663.4	20826.7	81230.6	45658.0	27013.5	33334.7	16598.5	4790.2	704.6	2826.2	—	247,403.2	12.8	678.8

[表の見方]

- ・ 例えば、表における線量10mSvを超え30mSv以下の20～29歳「316」という値は、平成27年度末で20～29歳の者で放射線業務を行い、その線量が10mSvを超え30mSv以下であった者が、316人であったことを示します。
- ・ 年齢の集計方法は、平成28年3月31日現在の満年齢です。
- ・ 「合計線量の(人・mSv)」の「合計」については、縦計と横計のそれぞれについて少数点以下第2位を四捨五入して集計しました。したがって、縦計の合計と横計の合計とが一致しないのは、集計上の誤差です。